

居場所づくりのための社会実験 半田運河をもう一度眺めるための床「半田の運河床」設置

半田市中心市街地活性化の市民参加ワークショップにて話された課題をエリアの最大資源である「半田運河」で検証する

2024 年 3 月 1 日（金）～4 日（月）の 4 日間、半田運河沿いの 2 か所の場所に、滞在できる居場所として「半田の運河床」を設置し、「半田運河」に居場所ができると人は滞留するのか、人が滞留すると新たな文化、新たな消費が生まれるのかを検証する目的で、社会実験を行います。「半田の運河床」の実施期間中は、既存店舗（リトリートキッチン）や新規出店（キッチンカー等）連動し、滞在する楽しみや来訪の目的の創出を図っていきます。

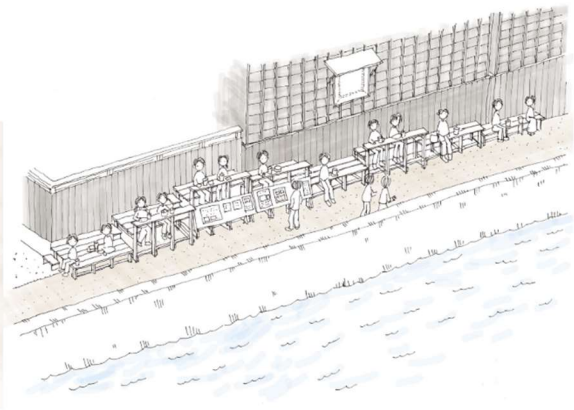
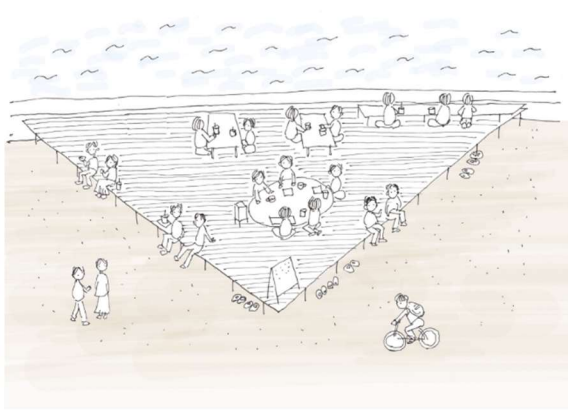
【URL】<https://www.handa-kankou.com/news/13953>

半田運河をもう一度眺めるための社会実験

半田の運河床

2024 年 3 月 1 日（金）～4 日（月）

時間：9:00～17:00
(3/2, 3/3 は一部 20:00 まで)



社会実験「半田の運河床」実施概要



設置場所①MIM 正面玄関前道路（愛知県半田市中村町 2 丁目）

既存店舗（リトリートキッチン）と連動して企画を実施

日時：3/1（金）～3/4（月） 10:00-15:00

特別イベント：3/2（土） 17:30-20:30 リトリートキッチンのカジュアルな中華と知多酒の会



設置場所②旧中塾半六邸東隣の道路（愛知県半田市中村町 1 丁目）

新規出店（キッチンカーやドリンクスタンド）と連動して企画を実施

日時：3/1（金）～3/4（月） 10:00-15:00

特別イベント：3/3（日）10:00-／13:00-【ご予約のみ】きなこ present. 冬の和菓子づくり体験

3/3（日）17:30-20:30 【ご予約のみ】知多酒と和食とあべ

今回の実証実験の背景

昨年の 11 月から今年 1 月にかけて行われた半田運河エリア未来図づくりワークショップにおいて、課題として多くの話題となった「居場所」。今回はエリアの最大資源である「半田運河」を軸に居場所づくりをテーマに社会実験を行います。半田市の観光の重点地区でもある半田運河を望む新たな景観の可能性を探ります。

〈主催〉半田市市民経済部産業課
〈半田の運河床 設計者〉市川大輔／adm

＜報道関係の方からのお問い合わせ先＞

半田市観光協会 担当：榊原 TEL：0569-32-3264 MAIL：info@handa-kankou.com